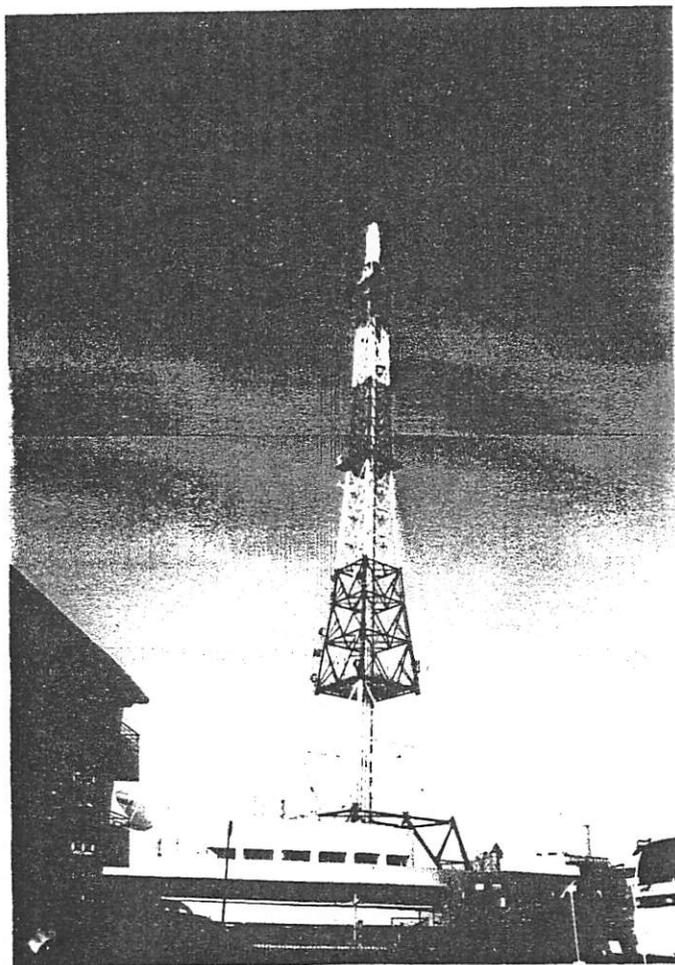

昭和こじょう会便り

23号

2001年3月発行



中京TVのテレビ塔 先端は標高227m

発行／名古屋市高年大学鯉城学園一昭和鯉城会

-----第3回研修会 市政出前トーク「楽しく歩けるみち」-----

12期生活B 河原美智雄

平成12年12月7日(木)、20世紀最後の昭和鯨城会の研修会が区役所6階会議室で開催されました。当日は今冬最低の寒さであり、聴講者が少ないのでは?と心配しておりました。それでも10時の開会時には30数名の来場者がありました。

名古屋市が市政のあり方を広く市民に知ってもらい、市民参加の市政を実現しようと企画したのが「市政出前トーク」です。今回はこの中のテーマの一つ「楽しく歩けるみち」を選んで、名古屋市緑政土木局道路部道路維持課佐久間課長のお話を承りました。

ノートパソコンによるスライドを基本にして、人類の発展と共に道路整備が進捗して来た今日までの経緯そして現在のコミュニティ道路・セイフティライブ道路などの計画施工について分かりやすいお話でした。最後にいろいろな道路を計画した場合に市民の一部の方に多少の不便さも生じそれを理解して協力していただく努力など実施するまでには難しい事もあるとの付言もあり、われわれ市民の理解・協力の要請がありました。

以下、名古屋市内の道路の概要を付記しておきます。

- ①名古屋市の道路の延長 約 6,200 km
- ②歩行者系道路の延長 約 360 km
- ③歩道のある道路の延長 約 2,200 km

*②の歩行者系道路の整備延長(平成11年度末)

| | | |
|----------------|-------|-----------|
| 緑道 | 34路線 | 120.28 km |
| コミュニティ道路 | 267路線 | 81.92 km |
| 電線の地中化事業 | — | 86.24 km |
| 主要施設周辺道路整備 | 89路線 | 36.87 km |
| 拠点地区等道路環境整備 | 19路線 | 20.66 km |
| (地区道路環境整備) | 7路線 | 8.78 km |
| (都市景観整備地区道路整備) | 9路線 | 6.64 km |
| (その他) | 3路線 | 5.43 km |
| 散策道路 | 4ルート | 6.64 km |
| セイフティライブロード事業 | 20路線 | 5.60 km |
| 合計 | | 358.39 km |

今年度最後の「歩こう会」は、3月19日地下鉄中村公園駅に集合、総員15名にマップが配布された。先ず、昭和5年建造、高さ24mの大鳥居をくぐり参道緑道を散策しながら妙光寺へ向った。この緑道は松、桜、サツキなどの灌木をあしらって参道にふさわしい仕上げとなっている。この景観が認められて「手づくり郷土賞」受賞。9のつく日は市がたつ。多くの露店がならび、大勢の人々で賑わっていた。最初に加藤清正の生誕地、妙光寺に参拝、清正が名古屋城築城の余材をもって建立した寺として有名。

常泉寺 加藤清正が一族の人とはかって秀吉をまつるため創建した寺で、境内には、秀吉の銅像の他に「産湯井」手植えの「ヒイラギ」がある。

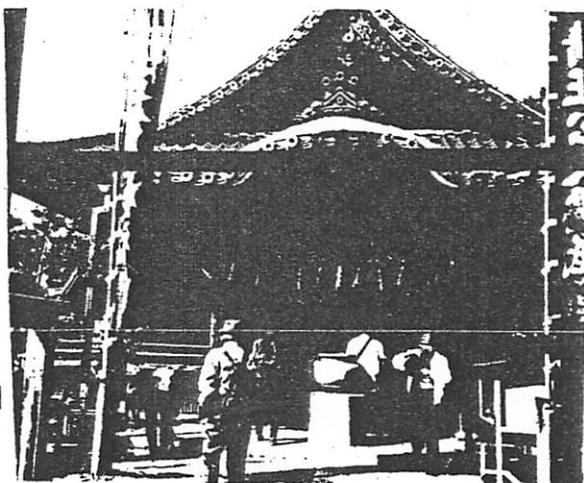
豊国神社 中村区内の有志が発案し、時の県知事の尽力を得て明治18年豊臣秀吉を祭神としてつくられた。

八幡社 加藤清正が出陣の時、必勝祈願したと伝えられている。また、ここにクスノキの巨木があり、清正が名古屋城築城の際に、これを天守閣の棟木に使用したともいわれている。

中村公園は明治43年に創設された名古屋でも古い公園である。中央部のヒョウタン池北東側にフジが植えられています。5月花の咲くころは、訪れる人が多いとのこと。

戦国の英雄ゆかりの土地として名高く、史跡も多く残されておりまた、周辺の町や通りには、これに因んだ名称があり「秀吉・清正生誕の地」として深い歴史のある公園でした。

幸い天候に恵まれ、会員相互の懇親を深め、有意義な「歩こう会」であった。



当鯖城会は、ここ数年来昭和三十九年度の福祉関係のイベントに積極的に参加していますが、このうち「昭和三十九年度福祉まつり」でも会員が作った土鈴・陶器のチャリティーによる寄金を福祉施設へ寄贈していることはご承知の通りです。

ところで、土鈴などの陶芸作品は川名本町の「ライトハウス・デイサービスセンター・クリエイティブ川名」の諸施設を使用させてもらって作っています。

昭和三十九年度には各種の福祉施設がありますが、取り敢えず、この「ライトハウス」はどんな福祉施設なのか、極めてあらましですが紹介いたします。

法人名：社会福祉法人 名古屋ライトハウス

〔東部施設〕『光和寮』 重度身体障害者授産施設

重度の身体障害者で雇用されることの困難な方が入所し、必要な訓練を受け、職業を得て自活を目指す施設です。

1) 授産事業＝点字印刷・各種部品加工組立・技術開発・鍼灸治療

○点字印刷物、名刺、挨拶状、年賀状、チラシ、デザインプリント、オフセット印刷など多様な印刷。また手織機による自主製品の販売などを行っています。

○鍼灸治療は一般のマッサージ治療などと同様の治療を行っています。

2) デイサービスセンター・クリエイティブ川名

(土鈴などの制作にご協力いただいているのはこの施設です)

○利用者数 約30名 (週2回以上)

○対象は市内に在住の身体障害者手帳を持っている方。

○利用方法は施設と直接契約

○利用料は無料(但し、給食の食費および創作活動などの材料費は施設負担を除き実費個人負担)

*利用日の通所方法は施設の専用車で送迎または個人で通う方もいます。

○利用者の活動内容(身体機能に応じ)

・手芸(編み物、ビーズ細工など)

・レザークラフト、陶芸など創作活動

・調理などの日常生活訓練

・点字ワープロなどの社会適応訓練およびレクリエーション

3) 福祉ホームかわな

○定員：15名 (うち世帯用1室)

○内容：社会的自立を希望する障害者に対して、低額な料金で居室を提供し、日常生活の体験を通じ、地域での生活を目標とされている。

以上の3施設は飯田街道沿いの塩付信号交差点をはさんだ周辺にあります。

デイサービスセンターでは上記創作活動などのボランティアを募集しています。未経験でも気軽に活動できます。
見学もできますので、一度のぞいてみられるのもよいかと思えます。
(手芸やレザークラフトなどもありますので、特に女性の方にお勧めです)

- * ライトハウスでは地域の方とのふれあいを兼ねた行事（ビアパーティーや福祉フェスティバルなど）も毎年行われています。
- * 西部施設として明和寮・黎明荘・「港ワークキャンパス」（工場）など規模の大きい就労施設が港区にあります。
- * 守山区瀬古に
 - 瀬古第1マザー園（特別養護老人ホーム）
 - 瀬古第2マザー園（養護盲老人ホーム）
 - 瀬古デイ・サービスセンター
 - ふれあいセンター瀬古平成会館
- * 港区港陽町に
 - 名古屋盲人情報文化センターがあります。

区内にはライトハウスの他にも多くの福祉施設（身体障害者・老人養護施設）がありますが、どんな施設かなど、出来れば次回以降で紹介したいと思っています。

私の大勢の友達の中のAさんとBさんは、ともに私と同年代の女性である。

Aさんは身体が弱く今まで何回も入院し手術も受けられた。Aさんは入院する前、友人や近所の人に「お見舞いお断り」と宣言して入院された。パジャマ姿で元気な人に会うと自分がみじめでいやだし、また同室の人に迷惑をかけるから…とのことだ。

Bさんは元気な人だが、ある日「もし私が入院したら、すぐ病院に飛んで来てね。そして面会謝絶の札が下がっていても、あなたはどんどん中に入って私の手を握ってね」と言われた。面会謝絶だったら私など入れはしないが、私はBさんの言葉がとても嬉しかった。でもAさんの気持ちもよくわかるのである。

だから、Aさんのタイプの方が入院なさったら、そっとして退院の日が早いことを祈ってあげ、Bさんのときは時折訪れては「ねー、もうすぐ春よ、山崎川の桜の蕾がほころんでくるわ。早く退院してお花見にいきましょうよ」とか「あのね、安くて美味しい食事の店を見つけたのよ、元気を出して早くよくなって食べに行きましょうよ」と言ってあげたいと思う。

さて、私は50年ぐらい前、東京で盲腸の手術のため、1週間入院した以外、無病息災である。いつも自分の健康を有り難く思っているが、もし入院なんてことになったら、私はどちらのタイプ？と考えてしまう。分からないのである。

いっそ、どちらでもなく、ころっと逝くのが一番幸せだとの結論に達したが、せっかく病気になったなら、家族に甘えて1週間くらい看病してもらってからでもよいなとあれこれ考える昨今である。

ベートウ”エンが交響曲第九番ニ短調作品125「合唱付」に着手したのは彼が47歳の1817~1823年。途中、中断があって完成した。第一・第二・第三、そして第四楽章のプレスト「歓喜の歌」 一般的に「第九を唱う」と言うのが第四楽章のカンタータである。

シラー詩の内容に従いながら、テンポと拍子の良さで一気に終結へと向かい、クライマックスとなる。Got・ter・fun・ken!

一度は、舞台(?)で唱ってみたいと以前から思っていたが、なかなかチャンスがなかった。ついに聴く『第九』から、唱う『第九』へと質的変換を果たし、20世紀最後の年に2カ所で演奏するはめになった。

①賛歌「第九」コンサート2000 11月26日 センチュリーホール

②Heart Harmony Dome Concert 2000 12月17日 名古屋ドーム

週2~3回の練習に励み、今は清々しい気分一杯で、私なりに満足しています。新しい友達もできましたし、千年忌も Dei・neZau・ber ……

……俳句(四)の四……

二期文化 鬼頭 秀三

今朝の秋 稲田のうねり 豊か色

この秋 思写経 終りし 筆拭う

子の頃の アセチレン 燈きぬかつぎ 衣被

別るれば 永遠とわゆき ずりの虫の声

児が吾を見つめて 笑むや 秋日きん 燦

秋深み 未来 ちらつく 並木道

歌声に ビンビン 共鳴 枯葉舞う

合いの手や 松の手入れに 鉛筆で

集中や 心技 一点 一刀 彫り

脳の 皴唄に 縫わせて みかんむく

本誌20号(2000年5月号)で8期文化柴田 武さんが「怪我の実例集」を寄稿していただきました。「我々高年者は無理・無謀な運動・行動は不可。十分に注意を払ってやりなさい」との警告でした。大変参考になりました。

私は初孫が生まれるのを機会に一念発起、永年の習慣(中毒)であった喫煙と決別…「禁煙」。お産に帰省してくる娘に嫌われて「ほたる族」になるのは嫌、孫の発育にも良くない。「いっその事この際禁煙しよう」と思い立ったのがきっかけでした。自分の子が生まれても止めなかったのに、この初孫の時には社会の禁煙・嫌煙という大きな風潮も手伝って止められました。マイルドセブン20本×10個を買ったまま手付かずで2か月、部下に配ってお終い。従来、坂道や階段を登ると咳や痰が出たのがピタリと止まり、体調はすこぶる良好、食欲も旺盛、良いことづくめと思いきや、しばらくするとホッペやお腹が丸くなり、遂に体重は7kgの増加、しかし喫煙による「ほたる族」や健康への害よりはこの方が増しだろうと気楽に考えていました。

次の成人病(生活習慣病)検査の結果は「赤血球過多(貧血の反対)…血液がドロドロ…脳梗塞・心筋梗塞を発症しやすい」⇨「体重の減量」の強い指示と相なったが、現役引退まではどうしてもこれを果たすことは出来ませんでした。

現役引退を機会に再び一念発起、減食と運動強化による減量に挑戦開始。食事は極力糖質と脂肪を控え目、蛋白は十分に摂取。クルマ・エレベーター・エスカレーターには極力乗らない、自分の足で歩くことに専念。

[自宅⇨八事山歩こう会アップダウンコース⇨自宅]

[自宅⇨城山神社⇨覚王山日泰寺ラジオ体操⇨山崎川河畔⇨自宅]
の早朝ウォーキング(共に約7.5km)を開始。鯨城学園のクラブ活動は「歩いて知ろう会」へ。市内や近郊をあちこち歩きました。また、カルチャーセンターの「東海の四季を歩く」にも入り、東海地区の山野も歩きました。そうこうして、半年・一年後には体重は6~7kgの減で元通り、赤血球過多も解消、血圧は75/115程度、体調は快適です。しかし、生身の体いつ病魔に襲われるかも知れません。

中学時代の友人が5年前に退職、これを記念して四国八十八霊場巡り1400kmを40日で完歩、4年後の昨年も再度完歩、羨ましい限りです。私にはこんな体力はありませんが、今後も早朝ウォーキングを続ける心算で₉。

----- 高年大学鯉城学園からのお知らせ -----

*第16回入学式

○ H13/4/24 (火) 鯉城ホール

*第16期生宿泊研修

○ H13/5/15 (火)~5/18(金) 三河ハイツ

*公開講座

○ H13/5/11 (金) 10:00 ~11:30 鯉城ホール

「地球温暖化と日本」 名古屋市科学館館長 樋口敬二氏

○ H13/6/20 (木) 10:00 ~11:30 鯉城ホール

「The color of paradise Alge」

国際センター 民間大使 ラムダニ ザイラ氏

*教室利用

○利用できる曜日・時間

(月) 午前 9:30~11:30 午後 1:00~3:00

(木) 午後 1:00~3:00

○利用できない期間

3/26 (月)~ 4/ 4 (木) 10/ 8 (月)~11/19 (月)

5/15 (火)~ 5/18 (金) 12/25 (月)~ 1/ 8 (火)

----- 区会からのお知らせ -----

*第5回実行委員会 12/8(木) 御器所コミセン

*第5回役員会1/10(木) 昭和区役所

*第6回実行委員会2/9 (金) 御器所コミセン

*第6回役員会3/15(木) 昭和区役所 (詳細は省略します)

*The SHOWA vol.5 ~ 歩いてみませんか昭林区 ~ 滝川・八事丘陵

「THE SHOWA」委員会が発行のマップ作成に協力していただいた方は

日比昭満・川口保・河原美智雄・田中龍夫の各氏です。

近々発行・配布されますのでお楽しみに！

昭和13年度総会 平成13年4月16日(月) 10:00~12:00 昭林区役所 6F会議室

出席とされた方は勿論、欠席とされた方も万障お繰合わせの上
ご出席ください。

光崎俊男・滝本一男

平成12年度のグラウンドゴルフは3月21日の大会で、全日程を終了しました。参加いただきました方々のご協力ありがとうございました。

| | | | |
|----------|------|----------|----------|
| 4 / 26 休 | 雨天中止 | 10 / 4 休 | 雨天中止 |
| 5 / 17 休 | 9名 | 18 休 | 15名 |
| 31 休 | 雨天中止 | 27 休 | * |
| 6 / 7 休 | 17名 | 11 / 1 休 | 21名 |
| 28 休 | 6名 | 22 休 | 11名 |
| 7 / 5 休 | 15名 | 29 休 | 12名 |
| 26 休 | 12名 | 12 / 6 休 | 15名 |
| 8 / 2 休 | 12名 | 20 休 | 12名 |
| 30 休 | 7名 | 2 / 21 休 | 17名 |
| 9 / 6 休 | 12名 | 3 / 7 休 | 16名 |
| 27 休 | 8名 | 21 休 | 29名 (大会) |

*名東こゆう会との親善試合 昭和17名・名東22名

平成13年度も多数の皆様方のご参加をお待ちしております。

編集後記

本年度最終号を21世紀の第1号としてお届けします。
 会員の皆様のご愛顧に感謝いたします。
 今後も次年度担当者へのご協力をお願い、また各種行事
 へ参加され心身ともに益々のご健勝を祈念申し上げます。